

「青少年野外活動センター・こども村再整備・運営事業に係る事業者選定支援業務」
受託候補者特定基準

評価項目	評価の観点	配点
1 実施計画等		35
(1) 業務の実施方針	青少年野外活動センター・こども村（以下「対象施設」という。）に関するこれまでの検討経緯や現状・課題、市の方針を理解し、基本仕様書で定めた業務の目的や内容を踏まえているか。 対象施設の再整備・運営事業を実施する事業者の創意工夫を引き出すとともに、建設・維持管理コストの縮減を実施するための効果的な内容が示されているか。	30
(2) 作業計画	業務内容に対して、妥当かつ現実的な作業計画が示されているか。	5
2 実施体制等		30
(1) 実施体制	実施内容に対して、遂行可能な人員が確保されているか。役割分担が明確かつ適切であるか。本市の要望等に対応しつつ、円滑に業務を遂行するためのバックアップ体制、管理体制が示されているか。	15
(2) 類似業務の実績	本業務と類似の契約実績があり、業務を遂行するための専門知識、ノウハウ等があると判断できるか。 ※ 類似業務（過去 10 年間） 以下、ア及びイを類似業務とし、アを高評価とする。 ア 国又は地方公共団体が発注した事業者選定支援業務（アドバイザリー業務） イ 国又は地方公共団体が発注した野外活動施設、文化施設、スポーツ施設等の整備等に係る業務（民間活力導入可能性調査、基本計画、設計等）	15
3 従事予定者の経験等		25
(1) 類似業務の経験とその作業内容	業務責任者や主担当者が本業務と類似の業務経験を有しているか。 ※ 類似業務（過去 10 年間） 以下、ア及びイを類似業務とし、アを高評価とする。 ア 国又は地方公共団体が発注した事業者選定支援業務（アドバイザリー業務） イ 国又は地方公共団体が発注した野外活動施設、文化施設、スポーツ施設等の整備等に係る業務（民間活力導入可能性調査、基本計画、設計等）	20
(2) 保有資格等	技術、財務、法務など業務内容に有益な資格等を有しているか。	5
4 その他		10
アピールポイント	先進性や実現性のある独自の提案など、アピールポイントがあるか。	10
合 計		100